

## 9月は世界アルツハイマー月間です！

今年も色々な場所でオレンジロードつなげ隊員が認知症啓発活動を実施します。



綾部市内の複合商業施設における街頭啓発活動の様子(2017年9月)



舞鶴市内の複合商業施設における街頭啓発活動の様子(2017年9月)



舞鶴市内のスーパーにおける街頭啓発の様子(2017年9月)

写真は去年の啓発活動の様子です。

9月は、世界アルツハイマーデー・月間です。認知症の主原因の一つであるアルツハイマー病と認知症の理解を目的に制定された世界的な取組です。

オレンジロードつなげ隊も、毎年街頭啓発や、コミュニティFMでの啓発をします。今年もやります！

### 活動報告

#### 「声かけ」体験を実施しました。

6月14日に京都府立農業大学校、7月9日には舞鶴医療センター附属看護学校において声かけ体験を実施しました。

今年、認知症の啓発活動を高齢者だけではなく、若い人々に理解して頂く為に次世代の介護者をターゲットに声かけ体験をしました。



京都府立農業大学校での声かけ体験の様子

京都府立農業大学校では、最初は引っ込み思案でしたが、徐々に慣れて声をかけるまでになりました。この体験では「今後はこちらから話しかけようと思った」などの積極的な意見が数多く寄せられました。

また、舞鶴医療センター附属看護学校においては、オレンジロードつなげ隊員による声かけの悪い例や話し方の手法を実演しました。



舞鶴医療センター附属看護学校での声かけ体験の様子

日頃から認知症の方々の対応をしている中で、悪い対応例をすることに違和感はありませんでしたが、実際にやってみると内容は悪い例だけど、体の動きは良い例となり模範とはなりませんでした。

### その他の活動

4月30日に綾部市青野町あやべ由良川花庭園で開催された由良川花壇展において啓発活動をしました。

また、8月5日に綾部人権フェスタ2018の会場において啓発活動を実施しました。



あやべ由良川花庭園で開催された由良川花壇展での啓発活動の様子



綾部人権フェスタ2018での啓発活動の様子

## これからの活動

### \* 啓発活動

- 9月 1日 (土) 綾部市市民公開講座 (I・Tビル)  
 9月 8日 (土) ゆう薬局カフェ 舞鶴市平野屋商店街 FLAT+  
 9月10日 (月) FMまいづる「Premium Kyoto」出演予定  
 9月13日 (木) FMいかる「認知症ラジオリレートーク」出演予定  
 9月21日 (金) 舞鶴・綾部市内のスーパー等  
 9月22日 (土) 府民公開講座 (舞鶴市商工観光センター)  
 10月21日 (日) RUN伴  
 10月28日 (日) 若い仕度講演会 (西地区多機能施設)

### \* 脳年齢テスト及び啓発活動

- 11月 4日 (日) まいてフェスタ (舞鶴市立中総合会館)  
 11月11日 (日) あやべ食育・すこやかフェスティバル (綾部市保健福祉センター)

## オレンジロードつなげ隊 隊員紹介5



舞鶴市  
吉野 美和子

私は、福祉業界に入りもう20年経ちました。色々なご利用者と関わる上で、認知症で困っておられる当事者やご家族に出会い、当事者を中心としたケアの実施に心がけ、意見も述べてきました。これまで以上に認知症当事者の気持ちを考えオレンジロードつなげ隊の活動を実施していきたいと思っています。よろしくしお願い申し上げます。



綾部市  
光田 健治

私は綾部市東部地域にあるグループホームいこいの村「とくらの家」で働いています。仕事をする中で、調理や畑仕事の経験の無い私にとって、利用者の方から学ぶことの多さを実感しています。利用者の方の人生経験から自分自身を見つめ直すこともあります。これからは、認知症になっても住み慣れた地域で過ごせように、地域で支え合っていくことの大切さを伝えるオレンジロードつなげ隊の活動を実施していきたいと思っています。



舞鶴市  
尾崎 真彩

私は、舞鶴市内の「ゆう薬局」の薬剤師です。月に1度の「ゆう薬局カフェ」の運営にも携わっています。オレンジロードつなげ隊の協力の元、認知症啓発イベントを実施したことがきっかけとなり、活動に興味を持ち参加しました。薬局には認知症の方・家族、介護スタッフを含め多くの方が毎日のように来られ、それぞれに色々な悩みを持っておられます。私の祖母も認知症です。誰もが安心して住み慣れた場所で過ごすことができれば、もっと笑顔のあふれる地域になると思いますので、少しでも多くの方に認知症について知っていただきたいです。患者様だけでなく、医療・介護スタッフの皆様にも薬局を気軽に頼ってもらえたらと思います。これからは、オレンジロードつなげ隊員として「認知症になっても安心して暮らしていけるまちづくり」を目指して、一人でも多くの方に認知症を正しく理解して頂けるよう活動していきたいと思っています。



舞鶴市  
岩間 勇二

私は、舞鶴市にあるグループホームで介護職員として働いています。日々、認知症の人と接していますが、私たちのできることは限られていると感じています。それでもまずその方の話を聞いて、思っておられることや不安な気持ちを和らげて、心地よく過ごして頂くことを心がけています。今年からオレンジロードつなげ隊の一員として職場と違い、地域の認知症当事者やご家族の支援、認知症になっても地域で暮らせる環境づくりに貢献できたらと思っています。

発行：中丹東オレンジロードつなげ隊

### — 編集後記 —

オレンジロードつなげ隊の活動も3年が過ぎました。3年が過ぎてもオレンジロードつなげ隊の活動目標は変わらず、認知症の理解と啓発活動を継続します。認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために、一人でも多くの人に理解して頂き、地域の絆を大切にする手助けができるように活動をしていきたいと思っています。この活動を多くの人に理解してもらうことが、これからの福祉に必要と感じます。  
 (編集担当班)

### 【事務局】

京都府中丹東保健所  
保健室

中丹東地域包括ケア推進ネット  
中丹東オレンジロードつなげ隊

心でつなく、地域でつなぐ  
“認知症”

認知症になっても安心して暮らせる  
社会の実現をめざしています